

## 平成30年度第55回実用英語セミナーについて（詳細）

- 1 免許状更新講習 「平30-80009-507797号」  
※当セミナーは免許状更新講習（選択領域）「受講者が任意に選択して受講する領域」の18時間以上として認められています。全日程の参加が必須です。
- 2 研修日時 (1)時程 1日目：平成30年8月 6日（月） 午前10時00分～午後4時10分※受付 午前9時30分  
2日目： 8月 7日（火） 午前 9時30分～午後4時10分  
3日目： 8月 8日（水） 午前 9時30分～午後4時10分  
4日目： 8月 9日（木） 午前 9時30分～午後4時10分  
(2)その他  
①80分の授業、講演また最終日には確認試験などトータル20時間の講習です。  
②オプションで2日目(8月7日(火)午後5時～午後7時(予定))に近隣レストランにて教育懇談会を予定しています。会費は4,000円の予定です。ただし、参加人数によっては中止の場合があります。
- 3 会場 全商会館 〒160-0015 東京都新宿区大京町26番地
- 4 受講者定員 約30名（商業科、英語科など専門教科を問わずご参加いただけます。）
- 5 参加費 ¥5,000-（内訳は受講料（¥3,000-）および資料代（¥2,000-）です）
- 6 インストラクター ◎Mr. Jeffrey Miller（白鷗大学教授）
  - (1) How to Teach High School Students to Make Short Talks
  - (2) Workshop on Paired Student Everyday Business Dialogs講義形式の授業形態でありながらも、一方的なものではなく、常に参加者と双方向のやりとりを多く取り入れた授業です。そのため絶えず思考を巡らせておかねばならず、その点では緊張感を持ち続けることが必要です。英語スピーチで自己紹介やふるさと紹介などを求められ、脳に英語の思考回路ができる授業です。  
  
◎Mr. Timothy Wright（大妻女子大学教授）  
My Topic for the Seminar:  
Communicative Competence Training & Overview for Commercial and English Teachers  
Theme: This four day seminar course will be an intensive communicative competence training and overview for Commercial and English teachers teaching at Shogyo High Schools. My course will focus on important skill factors and methodology to sharpen English skills for all of the participants. The course will introduce new exercises as well as Kunihiro Masao Methodology.

Wright 先生は、同時通訳者として著名な國弘正雄氏や村松増美氏、西山千氏らの主張を多分に取り入れた講義を展開します。多読・音読を教授法として取り入れ、名文を Reading Out Loud することを推奨しています。教材として、ケネディ大統領の就任演説やキング牧師らの演説を取り上げています。先生持ち前の大きな声で、名文を読み上げ、そのイントネーションを真似るといった活動が展開されます。英語は強弱のある、独特な抑揚の繰り返しが続く言語であるということが実感できる授業です。

◎原 田 龍 二 先生（大妻女子大学教授）

原田先生は東京学芸大学教育学部にて教育学修士を取得後、国際基督教大学大学院博士課程前期教育学研究科（教育学修士）を卒業されました。音韻論、最適性理論、英語教育において研究され多大な成果を残されています。また、日本音声学会、日本音韻論学会、日本言語学会に所属されご活躍されています。

7 講 演 (Miller's Talk)

Miller 先生による80分の講義です。教師としての心構えを再確認することのできる講演として毎年好評のTalkです。

8 申 込 締 切 平成30年7月13日(金) 全商協会 必着

9 申 込 方 法 参加申込書に記入し、校長印押印のうえ、必ず郵送してください。

10 申 込 先 公益財団法人全国商業高等学校協会 実用英語セミナー係  
〒160-0015 東京都新宿区大京町26番地 TEL 03-3357-7911  
担当者名 板垣 譲

- 11 そ の 他
- (1) 商業科、英語科など専門教科を問わずにご参加いただけます。
  - (2) 受講の決定は先着順とし、決定次第、決定通知等を送付いたします。
  - (3) 受講者数が実施可能人数に満たない場合など、セミナーを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。  
その場合は7月13日(金)までに各学校にご連絡いたします。
  - (4) 参加費は当日受付にて納入してください。（教育懇談会参加者は別途¥4,000-を徴収させていただきます）
  - (5) 宿泊については受講者各自で手配をお願いします。
  - (6) 昼食は各自でご用意下さい。

【授業の様子】



◎参加をされた先生方から感想を寄せて頂きました。

- ・ 商業科の教員であり、英語は大学卒業後使ったこともなく不安でしたが、講師の先生方のアドバイスにより人前で英語を話すことに少しは不安がなくなりました。生徒にも英語で話す楽しさを感じてもらえるような授業が出来ればよいと思います。
- ・ 発音、発表の仕方、生徒への動機付けの方法など、数多くのことを学ばせてもらいました。今後授業を行う際の参考にさせていただきます。
- ・ 普段の生活の中では英語を勉強する機会があまりなく、こんなにも長い間ネイティブの方と話をすることもなかったので、よい経験になりました。声に出して発音すること、話す内容を何とか作り上げるコツをつかめたので、自分の授業で実践していきたいと思います。発音の指導、特に中間音の指導が出来るようになったと思います。

- ・ 英語実務を担当した際に、コミュニケーションに対する考え方や生徒が興味を持って英語を学べるように指導が出来ればよいと思います。
- ・ Miller 先生のように我々の英語を直してもらいながら進めてくれる授業は、とてもためになります。日本人の講師には出来ない授業であり、こうしたものが沢山あることを宣伝して欲しいと思います。
- ・ 授業中の自分の話し方が変わる。よりよい姿勢でゆったりとした話し方で、より理解しやすい授業に出来る。発音指導に自信が持てるようになる。単調な講義中心の授業から脱却できるかもしれない。
- ・ 英語の音声面の学習と練習が、これからスピーチコンテストに参加する生徒の音声指導に役立てられそうです。
- ・ 教室での発音指導に役立つ内容でした。楽しく勉強させてもらい、自分の授業の中でもチャンツなどを取り入れてみようと思いました。
- ・ 誰しも必要に迫られないと新たなことには取り組めないものです。時間も費用もかかりますが、それも自分への投資であると考えます。教師が変われば生徒も変わると信じて、自信のスキルアップを考えています。
- ・ 全国の先生方と一緒に勉強ができ良い刺激を受けた。英語セミナーというと英語教員ばかりのものが多く、他教科の先生方と一緒に学べるのが良かった。他教科でも英語の勉強をしっかりやられている先生がこんなにいることに驚いた。
- ・ 自己啓発につながったと思っています。4日間という短い期間でしたが、耳が英語に慣れたなと思いました。これを機会にさらに自分の英語力を磨いていきたいと思いました。
- ・ 大変参考になる内容です。教材の選び方や授業での活用法、生徒への働きかけなど自分のクラスで実践していきます。自分自身の Brush Up になりました。これからの授業に生かせる内容でした。
- ・ Speaking と Listening の指導に良い影響を与えるでしょう。授業の中でもっと音声指導、そして会話（自分の考えを述べる）の出来る生徒を増やすために、すべて英語での授業を生徒に経験させてみたい。ALT との授業を通じて、生徒の英語力を伸張させたい。発音、語彙、スピーチの指導に良いヒントを得たので、授業に生かしていきたい。

「とても有意義であった」という感想をたくさんお寄せ頂きました。参加にあたり、ご自身の英語力を憂慮される先生方もいらっしゃるかと思いますが、「あまり心配することもないようだ」と言う声も聞かれます。近年は商業科や英語科以外の先生方も参加をされるようになりました。それぞれの先生によって目標や得るものが異なってくると思います。まずはご参加頂き、ご自分の目で確かめてみてはいかがでしょうか？  
英語力のブラッシュ・アップに是非多数の申し込みをお待ちしております。